

なかよくする子 たくましい子 進んで学ぶ子

な か ひ が

6年生、本気でがんばる姿は素敵です！



試合結果

Aチーム 優勝

中丸東A 23-17 南小A 中丸東A 22-7 東小A

Bチーム 優勝

中丸東B 16-16 東小D 中丸東B 24-18 石戸小A

5月11日(木)、北本市体育センターを会場に北本市球技大会が開催されました。結果は2チームともリーグ優勝！よくがんばりましたね！



大会前の壮行会で6年生に、結果も大事だけれど、終わった時に①自分のベストを尽くしたか？②仲間と協力できたか？この2つの質問に「できた！」と言えるようにがんばってほしいとお願いしました。

当日、出張があり、A、B両チームの1試合目だけ応援して会場を離れなければなりませんでした。その2試合とも、「なかひが」らしい、全力プレーに満ち溢れていました。他の小学校のチームもとてもいいチームばかりで、「ああ、北本市の小学生、がんばっているな！」とうれしく思いましたが、中でも中丸東の良かった点を3つ挙げます。

①6年生全員がそれぞれの「役割」を「本気」で取り組んでいた

市内球技大会を見ていると「あ、この子はミニバスやっているんだろうな」という選手が各チーム数名います。ロングシュートをバンバン決める相手チームの選手もいました。でも、チームスポーツが面白いのは、1+1が「2」にならないことです。3の力を持つ選手がいて、3+1+1+1+1で「7」になっても、チームワーク良くそれぞれの役割を果たそうとする選手が集まったチームは、1+1+1+1+1が「5」ではなく、「8」にも「10」にもなります。なかひがの児童たちは、それぞれの長を生かして、その「役割」を「本気」でがんばっていました。運動が得意な子は、得意な子のベストを。運動が苦手な子は、苦手な子のベストを尽くす。こういう経験は、これからの人生でも役に立ちますね。あいだみつをさんの「みんなほんもの」という作品を思い出しました。勉強でもなんでも自分のベストを尽くすこと、それが大切ですね。

②最後まであきらめない姿勢、仲間を信じていた

出張の関係でA、Bチームそれぞれの第1試合だけしか見られませんでした。どちらの試合も途中、相手の好選手にロングシュートを連続して決められて点差を離される場面がありました。それでもボールを追い、相手のシュートを防ぎ、次のクォーターの仲間に“バトン”を渡し、そのバトンを渡された仲間がベストを尽くし、逆転に成功したり、同点に追いついたりしました。すばらしい粘りでした。あきらめない、続けるということは「成功」「勝利」への大切な要素ですね。

③学校全体が「がんばれ〜！」と応援・支援していた

6年生28人、そして担任の永濱先生の頑張りが本当に素晴らしかったです。また練習を見てくれた多くの先生方にも感謝です。そして全校児童でエールを送った5月10日の「壮行会」。1年生から5年生まで、しっかりと応援していました。特に5年生の応援団。すごく気持ちがこもっていましたね。見ていて、とても感動しました。朝、登校してきて「がんばれ6年生〜！」と声援を送ってくれた児童もいましたね。みんなの気持ちが1つになったことがとてもよかったと思います。



本当に素晴らしい6年生のがんばりでした。この気持ち、姿勢をこれからの生活にも活かしていきましょう。

最後にもう1つ。今回の市内球技大会で素晴らしかったことがあります。

それは「選手宣誓」です。今回は、中丸東小学校が担当でしたが、6年生の小谷輝斗くん、吉田亜璃朱さんが代表で行いました。はっきりと、大きな声での堂々とした選手宣誓。とても素晴らしかったです。なかひがの代表として、誇らしかったです。

